

表示作成機「ビーポップ」を活用した『表示を皆で考えて不安全な行動をしない人づくりを行う対策』が厚生労働省「高年齢労働者安全衛生対策実証等事業」に選定

マックス株式会社(証券コード:6454)は、オリジナルの安全表示や注意喚起表示を作成できる表示作成機「ビーポップ」を活用した『表示を皆で考えて不安全な行動をしない人づくりを行う対策』が、厚生労働省「令和2年度高年齢労働者安全衛生対策実証等事業」に選定されましたので、お知らせいたします。第三者評価を経て労働災害防止効果が実証され、厚生労働省のホームページに実証報告書が公表されました。

- ・対策名 : 表示を皆で考えて不安全な行動をしない人づくりを行う対策
- ・実証番号 : 2020-04
- ・厚生労働省HP概要版 URL <https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000761534.pdf>
- ・厚生労働省HP詳細版 URL <https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000761529.pdf>



厚生労働省 安全衛生実証
実証番号：2020-04

<ビーポップ>

<高年齢実証 ロゴマーク>

今回の実証実験で、職場への安全表示の掲示に加え「危険個所の確認、安全表示の考案、作成、貼付」といった一連の活動を、「ワイガヤ※」によるグループワークで実施することにより、高年齢労働者を含む労働者の安全意識の向上と職場の一体感につながり、不安全行動の防止に効果があることが実証されました。

また、ビーポップは、高年齢労働者が見やすい大きな文字のオリジナルメッセージや写真を入れた表示を、貼りたい場所に合わせて様々な形状に加工して貼れるので、より現場に適した注意点を理解しやすい表示作成ができることがわかりました。

当社では、今回の実証を機に、高年齢労働者にとって安全・安心な作業環境整備による、労働災害の減少に貢献してまいります。

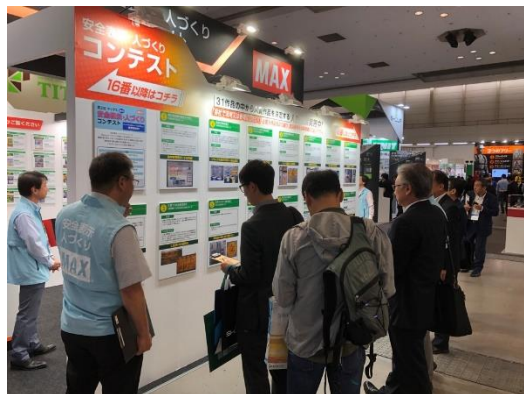
※ワイガヤ…職位等の立場にかかわらず、同じ組織に属する者が、気軽に「ワイワイガヤガヤ」と話し合うこと。

◆厚生労働省「高年齢労働者安全衛生対策実証等事業」とは

高年齢労働者安全衛生対策について、厚生労働省が委託する実証機関と有識者が、第三者として客観的に検証(実証)を行い、厚生労働省が結果を公表することで、適切な安全衛生対策の選択・導入を後押し、高年齢労働者の安全衛生対策の推進を図ることを目的とした事業です。

【マックスが開催する「安全表示・人づくりコンテスト」】

「安全表示を皆で考える活動」のきっかけ、実践の場として、安全表示のコンテストを毎年開催しています



《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-510-200

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**
総務部 IR・広報・ブランド戦略SEC TEL.03-3669-8106
報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。